

沖縄工業高等専門学校	開講年度	平成31年度(2019年度)	授業科目	実用英語II
科目基礎情報				
科目番号	6002	科目区分	一般 / 必修	
授業形態	授業	単位の種別と単位数	学修単位: 2	
開設学科	生物資源工学コース	対象学年	専2	
開設期	前期	週時間数	2	
教科書/教材	Global Leadership (金星堂)			
担当教員	青木 久美, 飯島 淑江			
到達目標				
本科五年間と専攻科1年間で身に着けた基礎力を基に、実践で役立つような英語運用能力を養成する。				
ルーブリック				
語彙の意味を理解し、綴れるようになる	理想的な到達レベルの目安 小テストの間に90%以上正解している。	標準的な到達レベルの目安 小テストの間に75%以上正解している。	未到達レベルの目安 小テストの間に60%以上正解していない。	
リスニング・リーディング能力を習得する。	TOEICで総合点が425点以上取得できている。	TOEICで総合点が425点程度取得できている。	TOEICで総合点が400点以上取得できていない。	
一般的な内容に加えて、専門に関する英文を読み、その概要を把握できる。	週に5000語以上(半期で75,000語以上)の英文を読み、その内容を詳細に理解できている。	週に4500語以上(半期で67,500語以上)の英文を読み、その内容をよく理解できている。	週に4000語以上(半期で60,000語以上)の英文を読み、その内容をだいたい理解できない。	
学科の到達目標項目との関係				
教育方法等				
概要	本科五年間と専攻科1年間で身に着けた基礎力を基に、実践で役立つような英語運用能力を養成する。 【複数教員担当方式】			
授業の進め方・方法	毎回単語テストを実施し、語彙力をつけます。 幅広いトピックの英文を読みます。			
注意点	週に5000語以上(半期で75000語以上)のリーディングを行い、学期末に読書記録手帳を提出すること。・2015年8月以降のTOEIC IPテストあるいは公開テストを受験し、スコアが上がった場合は、そのスコアレポートを提出し、申告すれば学期末に成績の書き換えを行います。*目標スコア: 500点			
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	授業の概要・方針についての説明、問題集の解説・解答	
		2週	問題集の解説・解答	
		3週	小テスト, 問題集の解説・解答	
		4週	小テスト, 問題集の解説・解答	
		5週	小テスト, 問題集の解説・解答	
		6週	小テスト, 問題集の解説・解答	
		7週	小テスト, 問題集の解説・解答	
		8週	小テスト, 問題集の解説・解答	
	2ndQ	9週	小テスト, 問題集の解説・解答	

	10週	小テスト, 問題集の解説・解答	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広いトピックの英文を読む力を持つ。 ・語彙力をつける。 ・英語を聴いて理解する能力を高め、英語による表現力を養成する。 ・5000語以上のリーディングを行う。
	11週	小テスト, 問題集の解説・解答	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広いトピックの英文を読む力を持つ。 ・語彙力をつける。 ・英語を聴いて理解する能力を高め、英語による表現力を養成する。 ・5000語以上のリーディングを行う。
	12週	小テスト, 問題集の解説・解答	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広いトピックの英文を読む力を持つ。 ・語彙力をつける。 ・英語を聴いて理解する能力を高め、英語による表現力を養成する。 ・5000語以上のリーディングを行う。
	13週	小テスト, 問題集の解説・解答	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広いトピックの英文を読む力を持つ。 ・語彙力をつける。 ・英語を聴いて理解する能力を高め、英語による表現力を養成する。 ・5000語以上のリーディングを行う。
	14週	小テスト, 問題集の解説・解答	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広いトピックの英文を読む力を持つ。 ・語彙力をつける。 ・英語を聴いて理解する能力を高め、英語による表現力を養成する。 ・5000語以上のリーディングを行う。
	15週	小テスト, 問題集の解説・解答	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広いトピックの英文を読む力を持つ。 ・語彙力をつける。 ・英語を聴いて理解する能力を高め、英語による表現力を養成する。 ・5000語以上のリーディングを行う。
	16週		

評価割合

	定期試験	小テスト	発表・実技・成果物・演習課題	合計
総合評価割合	40	20	40	100
基礎的能力	20	10	20	50
応用量	10	0	10	20
主体的継続的学習意欲	10	10	10	30